

さっぽろKOMEI

●発行者：札幌市議会公明党議員会 ●TEL：011-211-3219
●ホームページ：http://sapporokomei.jp/

2017 冬季号



平成29年度予算編成へ 市長に重点要望書を提出

平成28年12月13日、札幌市議会公明党議員会(本郷俊史会長)として、2017年度の予算編成に対する要望書を秋元市長に手渡しました

席上、各議員より、人口減少や高齢化などの問題が深刻化している現状に触れつつ、「2017年度は、地方創生の実現へ重要な時期となる。札幌市の新時代を拓くために市民目線で果敢に挑戦することが重要」と強調。その上で、①2026年冬季オリンピック・パラリンピック招致に向け競技団体や国などとの連携強化 ②防災・減災のための社会基盤整備の着実な推進 ③がん死亡率減少のために予防や受動喫煙対策の強化 ―― など、最重点14項目を中心に全108項目について要望致しました。

これに対し、秋元市長より市の取組の説明とともに、各要望について真摯に受け止めていきたいとの話がありました。

平成29年度札幌市予算編成に対する主な要望

- ◎防災・減災推進への、公共施設・道路・トンネル・橋梁・下水道等社会基盤の総点検を実施するとともに必要な補強・改修工事等を実施すること。
- ◎本市の高いがん死亡率を減少させるため、「札幌市がん対策推進プラン」を確実に実施すること。特に新規事業については、優先的に予算の確保を図ること。
- ◎市民生活を守るためのバスネットワークの維持やコミュニティバスの導入、観光や経済活性化のために高速道路の都心部へのアクセス強化や豊平川通の南北延伸など、総合的な交通体系の充実をはかること。
- ◎介護人材の育成・定着のために、働きやすい職場づくりや業務知識の習得に役立つ研修会の実施、更には介護職員の意向を把握し業務上の悩みを共有できる機会を設けること。
- ◎市民生活の安心安全を実現するために犯罪抑止効果が期待される防犯カメラを町内会などが設置する場合の補助制度を創設すること。
- ◎大学生の負担を軽減し、若者を地域に定着できる仕組みとして、市内企業への就職等を条件にした奨学金の返還支援制度を創設すること。

定例会市議会にて代表質問



**第3回定例会市議会
代表質問**
前川隆史議員
(白石区選出)



**第4回定例会市議会
代表質問**
渡部泰行議員
(南区選出)

札幌市のがん死亡率は全国の政令市で最も高い。市としてがん対策をどのように推進していくのか。

答:市民の生命や健康を守るために、がん対策を早急に実施する必要があると認識。がん対策推進プランを策定し、関係機関の連携を強化して早期に対策を講じたい。

安全な地域づくりのために、防犯効果が期待できる町内会等が設置する防犯カメラの費用への助成制度が必要と考えるが、如何か。

答:市民の防犯意識に関する調査を行い、町内会の防犯カメラ設置に対する支援の必要性等について検討し、安全で安心な地域づくりへの取り組みを進めたい。

国の10代後半から30代の死因の第一位が自殺であり、若年世代の自殺は深刻な状況である、札幌市における今後の自殺総合対策の推進強化に向けた基本姿勢について伺う。

答:自殺対策に関する有識者会議を来年2017年1月下旬に新設し、若年層の自殺予防策を検討し、2019年度スタートの市自殺総合対策行動計画に反映したい。

スポーツを通じたまちづくりを総合的に推進する本市として、未来を担う子どもたちのウィンタースポーツ人口を増やすための取り組みについてどのように考えているか。

答:これまでのスキー学習の強化に加え、クロスカントリーやカーリングなど、多彩なウィンタースポーツにふれる、(仮称)ウィンタースポーツ塾を実施し、競技人口の拡大とアスリートの発掘・育成につなげていく。

とう ほん
東 奔
せい そう
西 走 !!
..... 平成28年



2017年冬季アジア札幌大会の会場となる、国際スキー連盟(FIS)公認、国内最大のハーバパイプ競技場を視察(さっぽろばんけいスキー場)。 11月4日(金)



急増するインバウンドや救急搬送等にも寄与する都心アクセス道路のパネル展示(札幌駅前通・地下歩行空間)を視察。 10月27日(木)



明年10月にオープン予定の札幌文化芸術劇場の音響実験模型を視察。 11月4日(金)

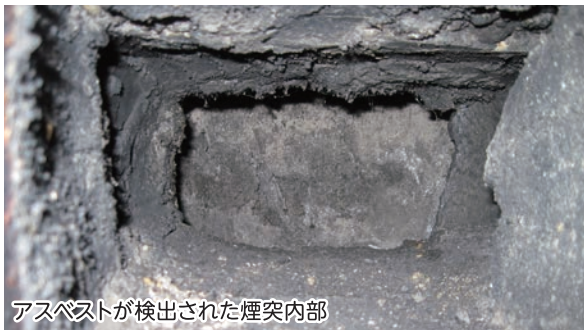


(社)札幌建設業協会と、札幌市のまちづくりについて意見交換。 11月29日(火)

安全で安心な地域づくりのために!

安心して暮らせるために、アスベスト等有害物質の対処方法を制度化!

昨年、発覚したアスベスト断熱材の問題について、議会において「危険性の認識不足や管理体制の不徹底」などの問題点を明らかにするとともに、現場の状況を直接確認。今後の対応策について早急にまとめるよう主張。その結果、「環境マネジメントシステム」制度を活用し、アスベスト等有害物質の管理や継続的改善、緊急事態時の対応等が制度化され、今後全庁あげて計画的に取り組むことになりました。



アスベストが検出された煙突内部

地域に防犯カメラを!

全国的に凶悪犯罪が多発する中、多くの市民が犯罪に対する不安を感じていることが明らかになっています。このような状況の中、防犯カメラの設置が全国的に広がっており、京都市では平成24年度より助成制度を開始した結果、犯罪認知件数が防犯カメラを設置した地区で4割以上減少。また、自転車やオートバイ等の盗難も5割以上減少しました。防犯カメラの設置は、犯罪抑止や体感治安の向上、日々の防犯活動の負担軽減効果に加え、町内会活動の活性化にもつながるものと考えます。公明党の主張を踏まえ札幌市では防犯カメラの設置へ向けた市民アンケートを行うことになりました。



京都市の防犯カメラ設置状況を調査
平成28年8月30日

皆さんの声を実現しました!!

住民票・印鑑証明書の「コンビニ交付」がスタート!

平成28年12月より住民サービスの向上のために住民票・印鑑証明の「コンビニ交付」がスタートしました。

ひきこもり対策に全力!

長期化、高齢化するひきこもり支援のために、公明党の主張により一昨年札幌市ひきこもり支援センターが開設。相談件数も伸びており更なる機能強化に取り組めます。

札幌市に32番目の救急隊を創設!

高齢化や観光客等の急増により、年間9万回近く出勤する札幌市の救急隊。隊の増強が期待されていましたが、今年度新たに「大通り救急隊」が業務を開始しました。

力を合わせて頑張っ参ります!



産後ケア事業所が市内6か所体制に!

出産直後の母子の心身をサポートする「産後ケア事業所」が平成28より新たに1か所開所。平成29年度には更に一か所オープン予定です。

札幌市主催の「婚活イベント」を開催

札幌市が主催する初の「婚活イベント」を南区で開催。男女108名の参加し、37組(74名)のカップルが誕生しました。

危険ながけ地の復旧工事が始まる

—中央区伏見5丁目—

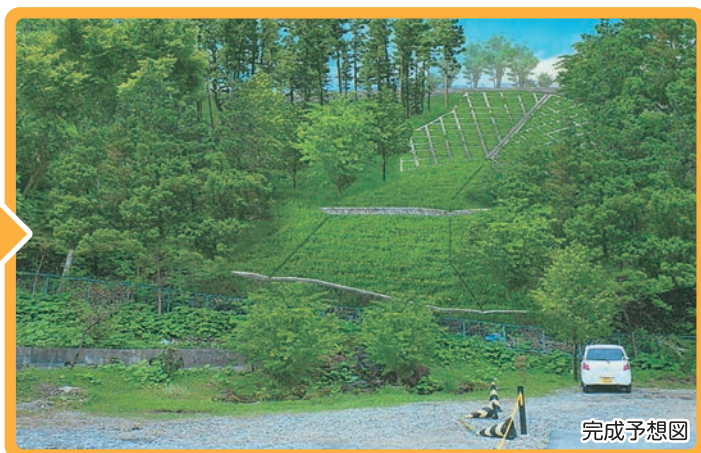


平成26年9月の集中豪雨により倒木や斜面の崩壊が発生していた藻岩山麓（伏見5丁目）の復旧工事が3年計画で始まった。

平成27年春、斜面下のマンション住民から「土砂崩れが心配」との相談を受けた本郷市議が現地を視察し、宅地課や防災担当の部署と調整、さらに阿知良道議に相談。道の復旧治山事業として工事が行なわれている。



平成28年11月 現地視察



完成予想図

住民待望の白石区複合庁舎が完成！

—駅直結で利便性が向上「絵本図書館」なども併設—

老朽化などから移転・新築を進めていた白石区役所が11月7日から業務を開始。

市営地下鉄東西線白石駅に直結する白石区複合庁舎は地下2階地上6階建て。

今回の整備に併せて、区保健センターや保育・子育て支援センター、収容人数500人のホールや集会室のある区民センターなどの機能を持つ複合施設として整備。

中でも注目されているのは、札幌市初の「えほん図書館」約1万5,000冊の蔵書を集め、一般の図書館の絵本コーナーと違い、館内で気兼ねなく読み聞かせができるのが魅力。

市議会公明党として、絵本の読み聞かせやブックスタート事業の推進をはじめ、子ども専用の絵本図書館の設置を求めている。



完成した白石区複合庁舎



札幌市初の絵本図書館がオープン